

環境政策課

1 環境保全審議会運営事業

予算科目（款・項・目）20・05・15
〔決算書251ページ〕

調布市環境基本条例第22条の規定により設置。市の環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するうえで、必要な事項を調査審議するもの

- (1) 委員構成等 市民（5人），事業者（2人），学識経験者（4人），行政機関職員（2人）
をもって組織 男9人，女4人
- (2) 審議会開催 3回

回	開催日	内容
第1回	令和3年 5月28日	1 令和3年度環境部各課主要事業について
第2回	令和3年 8月30日	1 調布駅前広場の整備について 2 令和2年度環境部所管業務の実績について 3 みんなの森特別緑地保全地区・保全管理計画策定に向けた現地調査の結果について
第3回	令和4年 2月18日	1 みんなの森特別緑地保全地区保全管理計画（案）について 2 公共施設における再生可能エネルギー電力の調達について

2 環境基本計画推進事業

予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書251ページ〕

環境基本計画に基づく事業を推進及び計画の見直しをするもの

- (1) 「未来へつなぐ調布の環境～令和2年度環境年次報告書～」の発行
平成28年3月に策定した環境基本計画で定めた環境指標等に対する進捗状況及び調布市をとりまく環境等に係るデータを報告するもの
調布市ホームページでも公開した。
- (2) 環境講座の開催
環境に対する市民の興味・関心を高めてもらうことを目的として、ちょうふ環境市民会議と協働で『環境講座2021～自然のチカラで電気をつくろう～』を開催した。
- ア 開催内容
親子を対象とした風力・水力発電装置の工作と体験，エネルギー使用量や断熱壁・窓の温度体験，ソーラーランタン作り体験等
- イ 開催回数
2回
- ウ 延べ参加人数
36人

3 環境情報システム事業

予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書251ページ〕

エネルギーの使用等に係る実績管理をシステムで行うもの

システム管理内容

事業名	内容
-----	----

エネルギーの使用の合理化等に関する法律に関連する省エネ制度	前年度実績を集計し、国に中長期計画書と定期報告書を提出
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関連する自動車環境管理計画制度	前年度実績を集計し、東京都に報告書を提出
地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進行管理	前年度実績を集計し、実績値を公表

4 駅前公衆便所維持管理事業

予算科目（款・項・目）20・05・15
〔決算書251ページ〕

公衆の利便に供するため設置した公衆便所の環境衛生の維持及び向上を図るもの

公衆便所清掃管理事業

名称	清掃日数(日)	清掃回数(回)	備考
調布市多摩川さくら緑地公衆トイレ	260	260	令和3年花火大会中止
調布市つつじヶ丘駅北公衆トイレ	260	260	
調布市京王多摩川駅南公衆トイレ	260	260	令和3年花火大会中止
調布市深大寺前公衆トイレ	188 (毎週日・月曜日と指定した日)	188	左記のほか「深大寺地域自然環境保全の会」が偶数週の水曜日及び毎週金曜日に清掃
調布市布多天神南公衆トイレ	156 (週3回)	156	左記のほか「布多天神社地域自然環境保全の会」が催事開催日等に清掃
調布市飛田給駅北公衆トイレ	376	376	味の素スタジアムで10,000人以上規模の催事開催日に1日2回清掃含む
調布市駅前広場暫定公衆トイレ	366	366	1日1回清掃

5 飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金事業

予算科目（款・項・目）20・05・15
〔決算書251ページ〕

飼い主のいない猫の繁殖を抑制するため、猫の不妊・去勢手術に要する費用を補助するもの
補助額（上限額） 雄5,000円 雌10,000円

- (1) 補助件数 雄26匹 雌39匹 合計65匹
- (2) 補助人数 49人
- (3) 補助総額 520,000円※

※ 補助額の上限額未満の申請があったため、上限額に補助件数を乗じた額とは一致しない。

- (4) 地域猫についての講演会

新型コロナウイルス感染症対策のため、調布市公式YouTube等を利用しオンラインで開催した。また、講演内容を収録したDVDを作成し、希望者に貸与した。

ア 動画配信・DVD貸出期間 令和4年2月1日から同年4月1日まで

イ 講師 亀山 嘉代氏（特定非営利活動法人ねりまねこ副理事長）

6 カラスの巣等撤去事業

予算科目（款・項・目）20・05・15

※ 決算額がなく決算書への記載がないため、決算書ページの記載なし

市民の安全な生活環境を守るため、カラスの巣及びスズメバチの巣の撤去を行うもの

- (1) カラスの巣撤去件数（戸建住宅敷地内で、人に対して威嚇するカラスの巣を対象） 0件
- (2) スズメバチの巣撤去件数（初期のもので、戸建住宅のみを対象） 0件

7 地球温暖化対策事業 予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書251ページ〕

環境基本計画に基づく目的・目標を達成するために、地球温暖化対策を実施するもの

(1) 第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進行管理

本計画は、市の事務事業由来のCO₂排出を削減するものである。令和3年度は、「施設」・「車両」（「街路灯」を除く）由来のCO₂の排出について進行管理を行った。

ア 令和3年度目標 令和元年度実績から1.2パーセント削減

イ 実績

区分	令和元年度 (基準値)	令和3年度 (令和元年度比)
実績 (t-CO ₂)	14,413	13,880(3.7%減)

※ 令和3年度実績は、「電気事業者別排出係数－令和2年度実績－R4.1.7公表」の排出係数を使用し、算定した。

(2) 特定温室効果ガス排出量の検証

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく特定地球温暖化対策事業所について令和元年度特定温室効果ガス排出量の検証を実施した。

ア 特定地球温暖化対策事業所

文化会館たづくり，市庁舎，グリーンホール，総合福祉センター

イ 削減義務率

特定地球温暖化対策事業所における平成15年度から17年度までの期間での、平均温室効果ガス排出量（5,297t-CO₂）を基準値とし、第三計画期間（令和2年度から令和6年度まで）の総排出量について、基準の5年度分数値の27%以上を削減する義務がある。

ウ 特定温室効果ガス排出量結果（令和2年度分）

3,797t-CO₂（基準値比28.3%削減）

(3) 壁面緑化事業

夏季の日差しを遮るため、ゴーヤ・アサガオ等で建物の一部をカーテンのように覆って壁面緑化（グリーンカーテン）を施し、公共施設における省エネルギーの推進を図った。

なお、令和3年度は新型コロナウイルスの影響に伴い、市民へのゴーヤ等の苗配布を見合わせた。

ア 壁面緑化を実施した公共施設数 11施設

イ 公共施設へのゴーヤ苗の配布数 85株

(4) 公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業

再生可能エネルギーの普及・促進，停電時の電力確保，売電収益の一部を市や市域の環境施策等に活用するため，平成25年度から公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を推進し，平成26年度から発電を開始した。

ア 太陽光発電設備設置施設 34施設

イ 事業期間 25年以内（設備の設置・撤去に係る期間を加えた期間（売電期間は20年））

ウ 太陽光発電設備容量 約925kW

エ 令和3年度総発電量 980,194kWh

オ 市や市域への還元事業

- (ア) エネルギーセミナー（オンライン）の開催 1回
- (イ) 太陽光発電設備見学会の実施 0回※
- (ウ) 子ども向けワークショップ（ソーラーランタン工作教室の開催） 1回

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(5) 公共施設の屋根貸しによる太陽光発電の電力を活用した電力調達の実施

公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業において発電した電力を、環境学習施設である多摩川自然情報館（低圧受電施設）において使用する電力として購入する「地産地消型の再生可能エネルギー100パーセント（RE100）電力調達」として開始した。

(6) 環境配慮方針に基づく高圧受電施設における電力調達の実施について

高圧受電施設における入札による電力調達に際し、令和3年4月に策定した「調布市電力の調達に係る環境配慮方針」により、電気事業者の実績を点数制で評価し、一定の得点以上の電気事業者に入札参加資格を付与することとした。

対象施設 市役所本庁舎，上石原保育園・上石原ふれあいの家，市民プール・市民野球場・市民多摩川テニスコート，東部保育園・東部児童館・東部公民館，西部公民館・西部児童館，子ども発達センター，仙川中継ポンプ場，クリーンセンター

(7) 「みんなでいっしょに自然の電気（みい電）」キャンペーンについて

本キャンペーンは、九都県市（埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，横浜市，川崎市，千葉市，さいたま市，相模原市）及び栃木県が実施する，再エネ電力の購入希望者を募り，一定量の需要をまとめることで価格低減を実現し，再エネ電力の購入を促す事業である。

市では，本キャンペーンの市民等への広報協力を実施するとともに，本キャンペーンによる再エネ100パーセント電力を導入した。

ア 対象施設 つつじヶ丘駅北公衆トイレ，飛田給駅北公衆トイレ，布多天神南公衆トイレ，調布駅前広場暫定公衆トイレ，下石原測定局，調布市佐須農の家

イ キャンペーン期間 令和3年10月22日から令和4年1月31日まで

(8) CHOFUプラスチック・スマートアクションの取組

地球環境問題となっている海洋プラスチックごみについて，国や東京都の取組と連携強化を図り，プラスチックごみの減量やプラスチックごみの海洋流出防止に取り組むもの

ア アクション1：市としての率先行動の促進（市庁舎での取組）

イ アクション2：市民・事業者等との協働による取組

ウ アクション3：東京2020大会を契機とした取組とその他の取組

8 都市美化推進事業 予算科目（款・項・目）20・05・15 [決算書251ページ]

都市美化の推進を図るため，空き缶，吸い殻等の清掃活動，普及啓発等を行うもの

(1) 多摩川クリーン作戦（春及び秋）

ア 実施日

(ア) 春 令和3年4月11日

(イ) 秋 令和3年11月14日

イ 参加団体数及び参加人数

(ア) 春 33団体 906人

(イ) 秋 40団体 1,009人

(2) 野川クリーン作戦（第六中学校地域教育懇談会と共催）

ア 実施日 令和3年11月27日

イ 参加団体数及び参加人数 10団体 52人

※ 野川下流部の主催者である第六中学校地域教育懇談会が、新型コロナウイルスの影響に伴い清掃活動を中止したことから、市が主催の野川上流部を中心に実施した。

(3) 調布駅前クリーン作戦

ア 実施日 令和3年7月14日

イ 参加団体及び参加人数 29団体 160人

(4) 飛田給駅前クリーン作戦

ア 実施日 令和3年7月13日

イ 参加団体及び参加人数 7団体 41人

(5) 喫煙マナーアップ・受動喫煙防止キャンペーン

ア 期間 令和3年11月15日から同月19日までの平日5日間

イ 実施場所 市内京王線全駅周辺(9駅)

ウ 延べ参加人数 市民及び事業者186人 (ほかに市職員35人)

エ 開会式参加人数 市民及び事業者66人 (ほかに市職員15人)

(6) 喫煙マナー, 路上喫煙対策

ア 喫煙マナーの啓発等

市内京王線各駅周辺において、喫煙マナーの啓発用プレート, ステッカーの状況確認を行うとともに、希望する市民等に啓発用プレートを配布した。加えて、路上等喫煙禁止区域内であることを表示するための掲示物の設置を実施した。

イ 路上等喫煙禁止区域パトロール

令和元年9月から、主に路上等喫煙禁止区域内において、区域内であることの周知, 指導を行うとともに、周知用看板, 横断幕等の維持管理を行うため、業務委託によりパトロールを実施した。

(7) 駅周辺マナーアップ清掃

ア 京王多摩川駅周辺 2回実施

(ア) 延べ参加人数 市民及び事業者 33人 (ほかに市職員6人)

(イ) 清掃時に収集した吸い殻本数 1,625本

イ 仙川駅周辺 8回実施

(ア) 延べ参加人数 市民及び事業者 26人 (ほかに市職員21人)

(イ) 清掃時に収集した吸い殻本数 825本

(8) 地域団体等の自主的な地域清掃の支援

自主的な清掃活動を実施した。延べ45の自治会などの地域団体に対し、ゴミ袋の提供及び清掃用具の貸出しを行った。

9 環境フェア事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15

※ 決算額がなく決算書への記載がないため、決算書ページの記載なし

市民, 事業所及び行政の協働により, 来場者に対し環境問題に関する意識の啓発を図るもの

(1) 出展者 市民団体・企業・市

(2) 実施日 令和3年6月5日 午前10時から午後3時まで

(3) 会場 調布市役所前庭

(4) 内容 環境保全活動などのパネル展示及び各種催し

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

10 環境学習支援及び推進事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
〔決算書253ページ〕

調布市環境基本計画に基づき、パートナーシップと市民参加による環境学習の場の提供と支援を行うもの

(1) 環境学習支援事業

支援先	支援内容等
入間・樹林の会	人材派遣 1回

(2) 環境モニター事業

自然観察による植物種等の調査 ※5回 延べ参加人数31人

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、秋の植生調査はスタッフのみで実施

(3) 調布水辺の楽校事業

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(4) 環境情報通信作成事業

ア 「ちょうふ環境にゆ〜す」第44〜46号

イ 「みらいへつなごう〜ちょうふのかんきょう〜」(小・中学生向け)

(5) こどもエコクラブ事業

ア 調布こどもエコクラブ事業 7回 延べ参加人数140人

イ 名簿登録 小・中学生33人

(6) 雑木林ボランティア講座事業

ア 講座及び体験活動 6回

イ 延べ受講者数 77人

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、市内樹林地見学バスツアーは中止

ウ 環境活動ボランティア人材登録者 3人(受講者の19%)

(7) ちょうふ環境市民会議運営事業

ア 環境保全団体・市民の交流事業「第13回環境活動交流会〜みんなで語ろうちょうふの環境〜」(オンライン)

(ア) 実施日 令和3年12月18日

(イ) 参加人数 18団体(21人), 一般参加者1人

イ 自然環境活用事業

(ア) 自然観察会「カニ山総選挙」

(イ) ナラ枯れ学習会「ナラ枯れってなに?〜市内でも発生, ナラ枯れのメカニズムを学ぶ〜」

(8) 都立農業高校神代農場活用事業

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い自然環境教室は中止

11 深大寺・佐須地域環境資源活用事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
〔決算書253ページ〕

深大寺・佐須地域の自然環境の保全・活用を推進するため、各種事業を実施するもの

(1) 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画の推進

計画に基づき、都市農地と国分寺崖線の緑の里山風景を保全するため、調布市土地開発公社により先行取得した調布市深大寺南町二丁目1番地先、一丁目3番地先の一部の土地を、教育

委員会やNPO法人と連携し、環境保全意識の啓発のため暫定利用した。

ア NPO法人による対象地域の保全、水田及び畑の耕作

(ア) 実施団体 NPO法人東京めぐり

(イ) 参加人数 延べ1,362人

(ウ) 活動日数 延べ288日

イ NPO法人による環境学習事業

柏野小学校の児童等の環境教育の一環として、作物栽培を通じた環境学習を実施した。

(ア) 実施団体 NPO法人東京めぐり

(イ) 参加人数 延べ889人

(2) 佐須農^{みのり}の家貸出事業

深大寺・佐須地域などの雑木林、水田等で形成される里山の環境を、市民等が維持していくことを目的とした活動及び里山等の歴史や文化を広める活動を支援する施設である「佐須農^{みのり}の家」の貸出事業を実施した。

※ 令和3年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い、4月26日から同年5月11日まで臨時休館とした。

ア 貸出件数 32件

イ 貸出人数 延べ313人

12 多摩川自然情報館運営事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
〔決算書253ページ〕

多摩川を中心とした自然環境を学べる展示室や学習室を備えた環境学習施設として展示や各種イベントを開催するもの

(1) 入館者数及び学習室貸出状況

学習室貸出件数	学習室貸出人数	入館者数(学習室貸出人数を含む。)
0件	延べ0人	延べ5,206人

(2) ボランティア解説員

2日間の養成講座を修了した人を多摩川自然情報館ボランティア解説員として登録し、館内での解説やイベント対応等の活動をするもの

登録人数	延べ活動時間	養成講座修了者数	
35人	68時間	新規 3人	合計 38人

(3) 展示した内容

1	調布市で見られるセミのパネル1枚
2	セミのなが〜い一生のパネル1枚
3	バッタのひみつのパネル1枚
4	調布市で見られるバッタのなかま(その1・2)のパネル2枚
5	生態展示「おさかなコーナー」「こんちゅうコーナー」を設置し爬虫類・両生類及び甲殻類の展示や「調布市野草園内の小川にすむ生き物」展示
6	特定外来生物の展示(コクチバス)
7	昆虫・植物標本などの立体展示
8	調布市いきものフォトコンテスト 〜感じよう!生物多様性〜入賞作品展

9	市民から提供された情報等を展示（調布市で見られる鳥や植物等）
10	ボトルアクアリウム （多摩川の水草とヌマエビのなかまを瓶に入れ生態系を再現）
11	カブトムシの幼虫を展示
12	アメリカザリガニ・イシガメの展示
13	多摩川で見られる在来植物（オオイヌタデ・キンミズヒキ・クサヨシ・ケキツネノボタン・ゲンノショウコ・セリ・ナガエミクリ・ネジバナ・ヒメガマ・ミゾソバ・ミツバアケビ・ヤズソウなど）を鉢植え展示
14	調布市で見られるカメのパネル2枚
15	調布市内の多摩川で見られる魚類のパネル3枚
16	海洋プラスチックごみ問題を取り上げたパネル2枚
17	調布市内で見られる植物のパネル4枚
18	調布市内で見られる鳥類のパネル3枚
19	調布市内で見られるテントウムシのパネル2枚
20	多摩川上流に生息するニホンジカの角及びパネル2枚
21	市内でみられる哺乳類のパネル2枚
22	特定外来生物オオキンケイギクの標本1枚

(4) 月替わりプログラム

新型コロナウイルスの影響に伴い、資料配布のみ実施した。

開催月	プログラム名
令和3年4月	土の中の生き物を観察してみよう
5月	多摩川にいる夏鳥を観察しよう
6月	底生生物と水質について学ぼう
7月	多摩川の植物で標本作り
8月	多摩川の昆虫で標本作り
9月	セミの抜け殻を見分けよう
10月	多摩川の植物遊び～秋～
11月	海洋プラスチックごみを調べよう
12月	多摩川の冬鳥を観察してみよう
令和4年1月	アユの一生すごろく
2月	ロゼットの切り絵を作ろう
3月	多摩川の石を見分けよう

(5) 月別イベント

開催日	事業名	講師	参加者数(人)
令和3年 6月12日	全国一斉水質調査	多摩川自然情報館解説員	23
6月13日	多摩川植物観察会	長岡聡子氏 (植物研究者)	7
7月31日	多摩川の魚観察会	君塚芳輝氏 (淡水魚類研究者)	23
8月14日	多摩川の魚観察会	君塚芳輝氏 (淡水魚類研究者)	※

10月9日	多摩川植物観察会	長岡聡子氏 (植物研究者)	10
10月10日	虫採り名人と昆虫採集をしよう	多摩川自然情報館解説員	16
10月16日	多摩川こども探検隊	多摩川自然情報館解説員	12
11月20日	多摩川こども探検隊	多摩川自然情報館解説員	12
令和4年 2月5日	野鳥写真家に学ぶ 多摩川の冬鳥の写真撮影のコツ	叶内拓哉氏 (野鳥写真家)	10
3月19日	多摩川の石で標本を作ろう	多摩川自然情報館解説員	9
3月26日	多摩川こども探検隊	多摩川自然情報館解説員	16

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(6) その他のイベント・連携事業

開催日	事業内容	参加者数(人)
令和3年 6月12日	晃華学園中学校2年生の環境学習 「調布調べ学習インタビュー」	11
7月24日	オンラインによる夜の生き物観察会 「おうちで夜の生き物の世界をのぞいてみよう」	67
8月14日	オンラインによる夜の生き物観察会 「おうちで夜の生き物の世界をのぞいてみよう」 を振り返る会	13
9月28日	杉森小学校3年の環境学習 「植物・昆虫・鳥類・岩石観察」受入れ	130
10月18日	富士見台小学校3年の環境学習 「情報館見学」受入れ	74
10月23日	海ごみゼロウィーク 海ごみ問題について学ぼう	4
10月28日	杉森小学校2年生の生活科授業 「情報館のお仕事紹介」受入れ	21
10月28日	柏野小学校4年生の環境学習 「情報館内見学」受入れ	130
11月6日	オンラインによる野生動物観察会 「おうちで調布市内の野生動物を観察しよう」	35
募集期間 7月24日 ～11月30日	調布市いきものフォトコンテスト2021 ～感じよう生物多様性～	応募点数 65点

13 湧水保全事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書253ページ]

雨水を地下に浸透させ、地下水及び湧水の保全・回復を図るために、雨水浸透ますの設置を推進するもの

雨水浸透ます設置基数 5件 7基

14 河川水質等調査事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書253ページ]

河川環境の改善を図るため、水質等を調査するもの

(1) 河川水質調査項目数 (単位:項目)

調査日 地点		令和3年					令和4年
		6月13日	7月27日	9月16日	11月4日	11月26日	2月17日
多摩川	狛江市境	48			21		

	ワンド						
野 川	橋場橋		14	14		14	14
	狛江市境	44		14	21		14
深大寺用水	野川流入前		12	9			
佐 須 用 水	野川流入前		12	9			
	農場下		12	9			
仙 川	東一の橋		14	14		14	14
	柳川橋	21		12	21		
府 中 用 水	多摩川流入前	21			22		
入 間 川	都橋			9			
測 定 項 目	生物化学的酸素要求量, 浮遊物質, 溶存酸素量, 水素イオン濃度, 大腸菌群数, 全窒素, 全リン, アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素, 硝酸性窒素, 電気伝導度等						

(2) 河川水生生物調査

水生生物から見る水質

水質	A:きれいな水域	B:わりあいきれいな水域	C:汚れている水域	D:とても汚れている水域
指標水生生物	カワゲラ類 サワガニ	スジエビ カワニナ	ヒル類 ミズムシ	イトミミズ 赤色ユスリカ

調査日	令和3年11月16日						
河川名	多摩川	仙川		野川		佐須用水	
地点	多摩川 狛江市境	東一の橋	柳川橋	橋場橋	狛江市境	野草園	野川手前
底生生物	A	B~C	D	B	B		A
付着藻類	A	A~B	A~B	A~B	A	B	A

15 大気汚染測定調査事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
[決算書253ページ]

大気汚染に係る市民の安心安全を図るため, 調査するもの

(1) 大気汚染に係る環境基準

ア 一酸化炭素 1時間値の1日平均値が10ppm以下であり, かつ, 1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

イ 浮遊粒子状物質 1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり, かつ, 1時間値が0.20mg/m³以下であること。

ウ 二酸化窒素 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの範囲内又はそれ以下であること。

エ 光化学オキシダント 1時間値が0.06ppm以下であること。

オ 微小粒子状物質(PM2.5) 1年平均値18μg/m³以下であり, かつ, 1日平均値が35μg/m³以下であること。

(2) 測定結果

測定の種類	常時監視測定局 (固定式)	仮設測定局 (移動式)
-------	------------------	----------------

測定地点名称	市役所 屋上	下石原 交差点前	多摩川1丁目 鶴川街道	つつじヶ丘 児童館	深大寺 児童館
測定場所	小島町 2丁目35 番地1	富士見町 2丁目11 番地	多摩川 1丁目51番地	西つつじヶ丘 3丁目19番地 1	深大寺東町 5丁目14番地 1
測定期間	通年		令和4年 2月2日～ 8日	令和4年 2月10日～ 16日	令和4年 2月22日～ 28日

測定項目	環境基準を超過した日数（日）					
	一酸化炭素 CO	/	0	0	0	0
	浮遊粒子状物質 SPM	0	0	0	0	0
	二酸化窒素 NO ₂	0	0	0	0	0
	光化学オキシダ ント OX	78	66	/	/	/
	微小粒子状物質 PM2.5	/	0	0	0	0
	年平均値					
	窒素酸化物 NO _x (ppm)	0.014	0.022	0.050	0.035	0.015
	風速 (m/s)	/	/	1.0	2.2	2.3
	温度 (°C)	16.2	/	/	/	/
	湿度 (%)	66	/	/	/	/
	年総量					
	雨量 (mm)	1,441	/	/	/	/

16 公害関係法律等に基づく事務事業

予算科目（款・項・目）20・05・15
〔決算書253ページ〕

公害の発生を防止するため、各種届出の受理等を行うもの

- (1) 大気汚染防止法に基づく届出（特定粉じん排出作業実施） 届出4件，報告2件
- (2) 騒音規制法に基づく届出 特定施設6件，特定建設作業等81件
- (3) 振動規制法に基づく届出 特定施設2件，特定建設作業等62件
- (4) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく届出
 - ア 工場設置認可・変更認可等件数 設置認可0件，変更認可1件
 - イ 指定作業場受付件数 設置4件，変更等12件
 - ウ 各種届出
 - (ア) 工場に関する届出 地下水揚水量14件，氏名変更等12件
 - (イ) 指定作業場等に関する届出 地下水揚水量22件，氏名変更等12件
 - (ウ) 石綿含有建築物解体工事計画届及び報告9件
- (5) 公害に関する苦情受付件数 (単位：件)

区分	大気	悪臭	汚水	騒音	振動	その他	合計
件数	4	18	0	57	9	1	89

- (6) 光化学スモッグ発令回数及び被害者届出数

東京都による発令（中部地域）を市内各施設に連絡した。

学校情報（回）	注意報（回）	警報（回）	市内被害者数（人）
9	2	0	0

17 地下水汚染調査事業 予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書253ページ〕

地下水の汚濁状況を監視するため、井戸の水質を調査するもの

- (1) 調査項目 4項目（トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、四塩化炭素）
- (2) 調査年月日 令和4年2月25日、28日
- (3) 調査井戸 7本
- (4) 有機溶剤検出井戸 5本（うち、環境基準不適合井戸 2本）
- (5) 不検出井戸 2本

18 地下水汚染浄化対策事業 予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書253ページ〕

地下水の改善を図るため、多摩川3丁目市有地内の井戸水を浄化するもの

平成12年時点で環境基準の1,300倍だったテトラクロロエチレンの濃度は、継続的な浄化の結果、令和3年度は2.1倍（0.021mg/ℓ）であった。

揚水原水濃度の推移（公定法）

（単位：mg/ℓ）

		テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	シス-1,2ジクロロエチレン	クロロエチレン※
環境基準値 mg/ℓ		0.01	0.03	0.04	0.002
令和元年度	令和2年3月10日	0.061	0.36	1.0	0.0010
令和2年度	令和3年3月9日	0.038	0.32	1.0	0.0011
令和3年度	令和4年3月8日	0.021	0.19	0.9	0.0009

※ 平成30年度から土壌汚染対策法運用指針の変更により調査項目に追加

19 自動車騒音常時監視事業

予算科目（款・項・目）20・05・15

〔決算書255ページ〕

道路周辺地域の環境改善を図るため、市内の主要幹線道路を対象として、面的評価支援システム（※）により、自動車騒音を測定するもの

- (1) 各区間の評価結果

道路名 （通称名）	評価区 間番号	基準点騒音 レベル		残留騒音 レベル		達成率 （%）		達成戸数 （戸）		全戸数 （戸） ※B
		（デシベル）※A								
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
一般国道20号	17010	71	67	46	35	94.4	91.5	6,194	6,005	6,561
調布田無線	40680	58	54	38	32	100	100	717	717	717
調布田無線	40720	62	58	39	39	86.6	85.2	576	567	665
新宿国立線	40750	66	63	44	38	100	100	15	15	15

新宿国立線	40760	65	60	43	42	100	100	260	260	260
新宿国立線	40770	68	64	37	33	100	100	14	14	14
新宿国立線	40780	67	63	42	33	100	50	2	1	2
町田調布線	41180	63	58	43	38	99.6	99.3	1,331	1,327	1,336

※ 面的評価支援システム

一定の住居範囲におけるある1点（※A）で測定した騒音から、当該居住範囲の全戸（※B）の騒音を推計する新たな騒音の計測方法をいう。

(2) 騒音・振動測定結果

(単位：デシベル)

測定地点		西つつじヶ丘3丁目19番地1地先	仙川町2丁目6番地先	深大寺北町7丁目6番地10地先	富士見町2丁目16番地33地先	多摩川2丁目26番地先
路線名(通称名)		国道20号(甲州街道)	国道20号(甲州街道)	調布田無線(武蔵境通り)	調布田無線(武蔵境通り)	町田調布線(鶴川街道)
測定期間		令和4年1月17・18, 20日				
騒音	騒音要請限度(主要幹線道路沿い)	昼 75 夜 70	75 70	75 70	75 70	75 70
	環境基準値	昼 70 夜 65	70 65	70 65	70 65	70 65
	騒音測定結果(等価騒音レベルの年平均値)	昼 71 夜 68	71 69	58 54	61 58	63 58
振動	振動要請限度	昼 65 夜 60	/		65 60	65 60
	振動調査結果(等価振動レベルの平均値)	昼 47 夜 42	/		46 41	43 39

20 放射線量測定事業

市民の不安の解消を図るため、放射性物質の測定を行うもの

(1) 空間放射線簡易測定

ア 測定場所及び測定頻度

昨年度までは市内10施設にて測定していたが、長期間にわたり測定値が基準値を下回り安定していることから、令和3年度は市内4施設のみで毎月1回測定を実施した。

1 調布ヶ丘児童館	2 染地児童館	3 上布田公園	4 八雲台公園
-----------	---------	---------	---------

イ 測定機器 ホリバ製 PA-1000Radi

ウ 測定結果

全ての施設において、国の除染基準除染要件を超える数値は確認されなかった。

※ 環境省「放射性物質汚染対処特別措置法」に基づく除染関係ガイドライン（平成23年12月第1版）」で、除染要件を0.23μSv/h以上（地表50～100cm）としている。

エ 測定結果の公表

定点4箇所について、市報及び市ホームページで公表した。

(2) 空間放射線簡易測定器の貸出し

対象 自治会、地区協議会、各市民グループ等のほか、市民1人以上の希望者

ア 貸出機器及び台数 ホリバ製 PA-1000Radi 2台

イ 利用条件 開庁日の午前9時から午後4時までの1日単位

※ 希望により複数日可。次の予約がなければ、貸出期間の延長可

ウ 利用数 0件

21 ISO14001事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書255ページ]

市を一事業所として環境管理システムの充実を図り、地球環境保全に向けた具体的行動の実践に努めるもの

(1) 環境管理委員会の開催

副市長（環境担当）、環境管理責任者（環境部長）、実行部門長（各部の部長等）で構成する協議機関であり、定例会を3回開催した。

回	開催日	内容
第1回	令和3年 8月17日	1 市長による見直しの結果について（令和2年度環境目標の達成状況） 2 令和3年度環境目標の達成状況について（第1四半期） 3 令和3年度内部環境監査について 4 第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）について 5 電力の調達に係る環境配慮について
第2回	令和3年 12月21日	1 令和3年度環境目標の達成状況について（第2四半期） 2 令和3年度内部環境監査について 3 公共施設における省エネ法に基づく管理標準の作成と運用について 4 令和3年度職員環境研修の実施について 5 各部門の事務事業における環境負荷低減の取組事例について
第3回	令和4年 3月22日	1 令和4年度環境目標（案）について 2 令和3年度環境目標の達成状況について（第3四半期） 3 公共施設における環境に配慮した電力調達について 4 令和3年度「職員環境研修」の実施結果について

(2) 環境研修

対象者	開催日	受講者数 (人)	研修の内容
新規採用職員	令和3年4月6日	40	調布市環境マネジメントシステムについて
ISO担当者	令和3年5月13日	78	調布市環境マネジメントシステムについて（マニュアルの説明）
所属長以上の管理職	令和3年6月29日	109	調布市環境マネジメントシステムについて

内部監査員	令和3年9月14日	13	調布市環境マネジメントシステム及び内部環境監査手法について
-------	-----------	----	-------------------------------

(3) ちょうふISO譜° (ちょうふいそっぷ)

環境マネジメントシステムに関することや環境施策に関する各種取組を市職員に周知するため発行した。また、市ホームページにも掲載した。

号	発行日	主な内容
101	令和3年7月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・調布市と調布市議会は、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて共同で宣言を行いました。 ・2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて ・いそっぷコラム“カーボンハーフ” ・環境目標(各課共通項目・管財課項目) ・令和3年度電話べんり帳の主役となった地球温暖化対策啓発キャラクター達(ゴヤたんの紹介) ・いそっぷクイズ“気温上昇”
102	令和3年12月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)が開催される ・第3次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の取組結果 ・環境目標(各課共通項目・管財課項目) ・環境マネジメント推進に係る4つの「市長の指示事項」
103	令和4年3月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第2回環境管理委員会を開催しました ・(解説!)令和3年度内部環境監査結果 ・令和3年度内部環境監査結果(優秀な取組) ・環境目標(各課共通項目・管財課項目)

(4) 環境目標達成状況

対策	目標	結果	備考
第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標達成	令和元年度の総排出量(10,666t-CO ₂)を基準として1.2%の削減を行う。	達成 13,880 t-CO ₂	基準値に対して3.7%削減
環境確保条例に係る温室効果ガス総量削減義務制度対象施設の光熱量に伴う温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス総排出量5,297t-CO ₂ (基準値)から27%以上CO ₂ を削減する。	未達成 3,938 t-CO ₂	基準値に対して25.7%削減 ※暫定値(確定値は令和3年度に行う検証機関による検証の認定を受けてから決定)
グリーン購入の推進	グリーン購入率を95%以上にする。	達成 97.9%	目標値に対して2.9ポイント増加
本庁舎における電気使用量の抑制	電気使用量が令和元年度実績を上回らないようにする。	未達成 1,237,827kWh	目標値に対して0.8%増加
本庁舎におけるガス使用量の抑制	ガス使用量が令和元年度実績を上回らないようにする。	未達成 634m ³	目標値に対して2.1%増加
本庁舎における水道使用量の抑制	水道使用量が令和元年度実績を上回らないようにする。	未達成 8,283m ³	目標値に対して9.2%増加
可燃物排出量の削減	可燃物排出量を令和元年度実績を上回らないようにする。	達成 78,902kg	目標値に対して11.9%削減
不燃物排出量の削減	不燃物排出量を令和元年度実績を上回	達成 8,946kg	目標値に対して2.6%削減

らないようにする。

(5) 令和3年度「職員環境研修」の実施

市政を取り巻く様々な環境課題を認識して職員一人一人の環境意識の更なる向上を図ることにより、市の事務事業に係る環境負荷の低減をより一層推進するため、環境管理委員会主催にて環境研修を実施した。

ア 実施内容

実施方法 動画視聴・書面研修、確認テスト

実施期間 令和4年1月6日から同年2月15日まで

受講対象者 全職員

イ 実施結果（全59課）

受講者 1,341人

ウ アンケート自由記述 148件

22 畜犬登録等事務事業 予算科目（款・項・目）20・05・15 [決算書255ページ]

狂犬病の予防等を図るため、犬の登録、鑑札の交付等を行うもの

(1) 登録等の状況（総数）

ア 新規登録 791件

イ 鑑札再交付 94件

ウ 鑑札無料交付 186件

エ 転出138件，死亡532件

オ 注射済票交付 6,344件

カ 注射済票再交付 21件

(2) 狂犬病予防集合注射接種状況（年1回）

ア 実施日 令和3年11月20日

イ 実施場所 調布市役所駐車場

ウ 注射済票交付 75件 ※ うち，注射済票交付のみ 2件

エ 新規登録 2件

オ 鑑札再交付 0件

(3) 犬の飼い方教室

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

23 シックハウス症候群対策事業 予算科目（款・項・目）20・05・15
[決算書255ページ]

健康被害を防止するため、室内化学物質の放散に関する対策を実施するもの

(1) 室内化学物質簡易測定事業

シックハウス症候群対策として、市民からの要望により民間住宅の簡易測定を実施するもの
室内化学物質簡易測定件数 1件

(2) 講演会

例年、シックハウス対策の基礎知識や重要性の習得のため、職員を対象とした有識者による講演会を実施しているが、令和2年度に引き続き、令和3年度においても新型コロナウイルスの影響に伴い実施を見合わせた。

24 空き地草刈り事業

空き地の適正化を図るため、所有者に代わり雑草等を除却するもの
草刈り苦情等の処理状況 (単位：件)

	民有地	公有地
委託処理	0	0
自主処理依頼	12	0
合計	12	0

25 屋外広告物関係事業

良好な景観の形成、公衆に対する危害の防止等を図るため、屋外広告物に規制を行うもの

(1) 屋外広告物許可申請事務 (調布市経由東京都許可分 歳入は東京都)

種類	申請件数 (件)	広告物の数 (基)	手数料算定数量	単価 (円)	小計 (円)
広告塔	6	6	145点 (5㎡の個数)	3,220	466,900
広告板	99	228	510点 (5㎡の個数)	3,220	1,642,200
小型広告板	2	2	2点 (小型広告板の数)	400	800
合計	107	236			2,109,900

(2) 屋外広告物許可申請事務 (調布市許可分)

広告物の種類	申請件数 (件)	広告物の数 (基)	手数料算定数量	単価 (円)	小計 (円)
広告板	104	466	664点 (5㎡の個数)	3,220	2,138,080
立看板等	12	72	72点 (立看板等の枚数)	450	32,400
広告幕	11	22	22点 (広告幕の張数)	990	21,780
合計	127	560			2,192,260

(3) 違反屋外広告物除却枚数 (単位：件)

種類	事業	職員による 簡易除却	市民による 除却活動	合計
はり紙		1,038	0	1,038
はり札		471	0	471
立看板		0	0	0
その他		121	0	121
合計		1,630	0	1,630

26 公共工事環境配慮指針

調布市が行う公共工事における環境への配慮を推進することを目的に、一定規模以上の公共工事を対象に、計画段階から着実に環境配慮を行うため、環境配慮チェックシートにより供用開始段階まで進行管理をしていくもの

対象工事要件

区分	対象工事	面積	金額	備考
		どちらか一方に該当していれば対象		
土木工事	公園・緑地の整備	1,000㎡以上	1,000万円以上	補修工事及び施設の更新を除く
	下水道の整備		3,000万円以上	
	道路の新設・拡幅	幅員12m以上		

	道路の改修		3,000万円以上	
	駐輪場の整備	500 m ² 以上		
建築工事	新築, 増築・改築 解体・撤去	500 m ² 以上	3,000万円以上	
	改修		5,000万円以上	
その他工事 (設備工事等)			5,000万円以上	

令和3年度対象工事件数 土木工事5件, 建築工事15件, その他工事(設備工事等)3件